

令和8年2月9日

令和8年度警察費当初予算（案）

- 令和8年度警察費当初予算(案)の特徴
- 神奈川版治安DXの更なる推進
 - ・ 交番等遠隔管理システムの整備
 - ・ 匿名・流動型犯罪グループに対する捜査の強化（警察解析基盤の強化）
- 国際園芸博覧会の警備諸対策
- 可搬式防犯カメラの貸出し事業
- 交通安全施設整備費の概要
- 警察施設の整備概要

（注）記載金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符合しないことがあります。



神奈川県警察本部

（担当 総務部会計課 課長代理 電話 045-211-1212 （内線） 2211）

令和8年度警察費当初予算（案）の特徴

【基本的な考え方】

県民に寄り添い社会の変化に適応する組織一丸となった警察活動を展開するための事業を中心に、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた予算案とした。

【予算額】

	令和8年度 当初予算（案）	令和7年度 当初予算	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	比 率
人 件 費	1,885 億 2,309 万円	1,780 億 4,222 万円	+104 億 8,086 万円	+5.9%
物 件 費	415 億 3,747 万円	375 億 2,849 万円	+40 億 898 万円	+10.7%
合 計	2,300 億 6,056 万円	2,155 億 7,071 万円	+144 億 8,985 万円	+6.7%

柱／主な施策等／主な事業名	予 算 額	事 業 内 容 等
安全で安心して暮らせる地域社会の実現		
被害者等の安全確保を最優先とした人身安全 関連事案への迅速かつ的確な対処	4,887 万円	DVやストーカー対策等の人身安全 関連事案に対処するための経費
○新 可搬式防犯カメラ貸与事業費		
生活安全警察費		
匿名・流動型犯罪グループ等による組織犯罪 の撲滅に向けた戦略的な実態解明・取締り	4 億 2,872 万円	匿名・流動型犯罪グループ等をは じめとする組織犯罪対策を強力に推 進するための経費
特殊詐欺被害防止対策推進事業費		
組織犯罪対策費		
サイバー空間の脅威に対する対策の強化	2 億 2,412 万円	サイバー空間における脅威に対処 するため、人的及び物的基盤を強化 する経費
サイバー犯罪対策費		
高度サイバー事案対応体制整備費		
道路利用者の安全確保のための意識の醸成と 交通秩序の維持	164 億 8,170 万円	交通安全教育、交通安全施設の整 備等、交通秩序を維持していくため の経費
交通安全活動費		
交通安全施設整備費		
テロ等に対する警備諸対策及び大規模災害 総合対策の強化	11 億 5,085 万円	有事における警察活動及び総合的 な指揮を円滑に推進するための経費 災害用装備資機材の整備など災害 対処能力の向上に要する経費
○新 国際園芸博覧会対策費		
災害対策資機材整備費		
県民の平穏な暮らしを守るための犯罪抑止・ 検挙対策及び街頭活動の強化	76 億 2,806 万円	犯罪の抑止、検挙対策及び街頭活 動を推進するための経費
○新 交番等遠隔管理システム整備費		
アクティブ交番整備費		
その他の物件費	155 億 7,513 万円	その他の物件、警察活動基盤の維 持・強化に要する経費
○新 相模原南警察署新築工事実施設計費		
○新 高津警察署新築工事調査基本設計費		
警察施設長寿命化対策工事費		

※○新 = 令和8年度新規事業

神奈川版治安DXの更なる推進

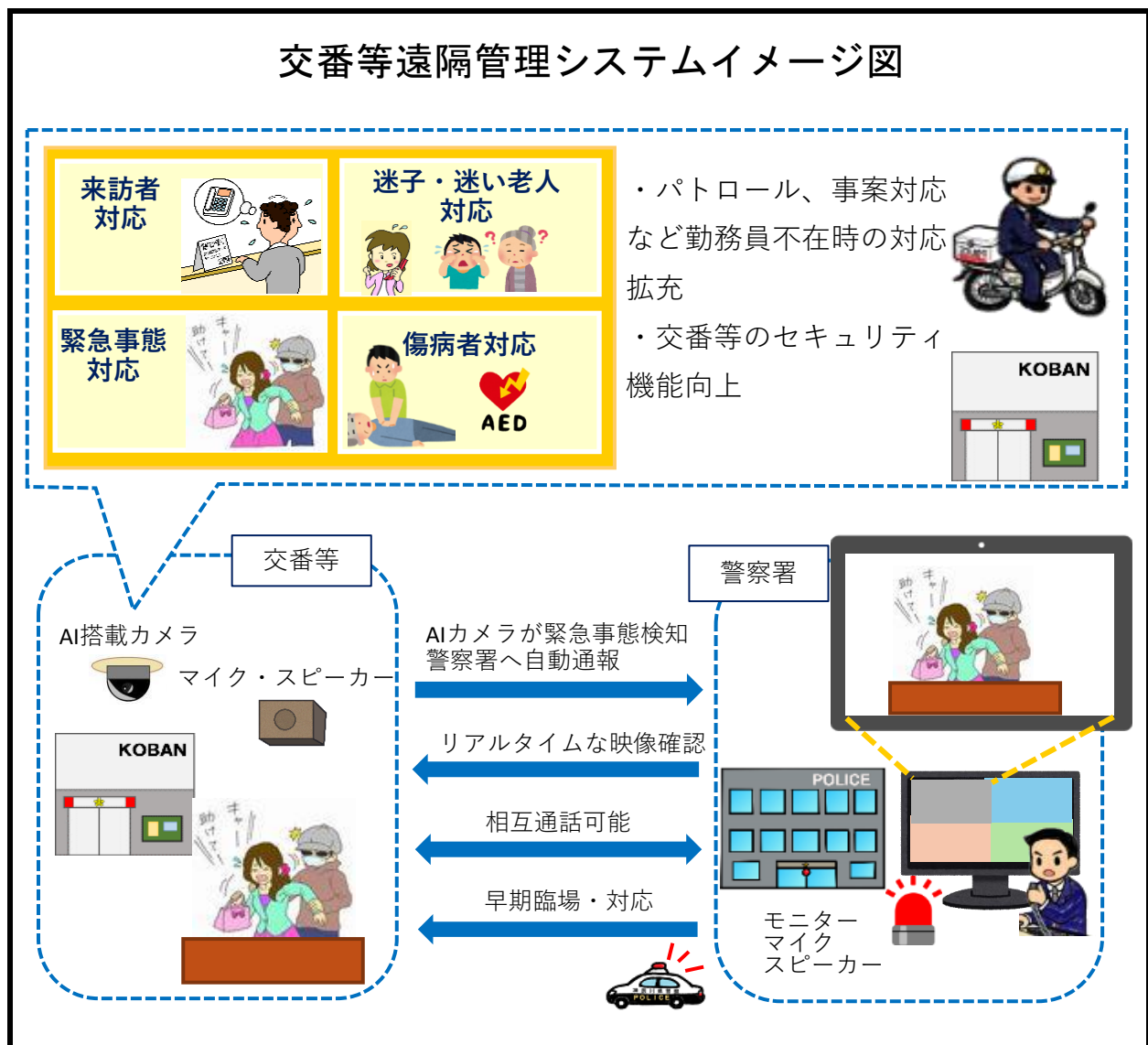
1 交番等遠隔管理システムの整備

(1) 概要

交番や駐在所と警察署を繋ぐAIネットワークカメラを整備（5警察署55交番等）し、交番等における勤務員不在時の対応を拡充することで、不法行為や不測の事案の未然防止を図り、県民の利便性及び交番の安全性の向上を図る。

(2) 令和8年度予算額

1,026万円（5年総額 2億2,640万円）



問い合わせ先

警察本部地域部地域総務課 課長代理 電話045-211-1212（内線）3511

2 匿名・流動型犯罪グループに対する捜査の強化（警察解析基盤の強化）

(1) 概要

匿名・流動型犯罪グループの「匿名性」「流動性」に的確に対処するため、県警察のスマートフォン解析基盤の強化、サイバー人材の育成等を図り、組織犯罪に対する捜査力向上に向けた総合対策を推進する。

(2) 令和8年度予算額

9,669万円（5年総額 3億2,562万円）

【スマートフォン解析基盤の強化】



各警察署のデータ解析力の向上
本部持込み等捜査所要時間の削減

【サイバー人材の育成】



スマートフォン等押収・分析能力の向上
暗号資産追跡能力の向上

問い合わせ先

サイバーセキュリティ対策本部 管理官 電話045-211-1212（内線）6320

国際園芸博覧会の警備諸対策

1 概要

令和9年3月19日から9月26日まで横浜市で開催される国際園芸博覧会に伴う警備諸対策として資機材等を整備する。

2 令和8年度予算額

4,610万円

問い合わせ先

警察本部警備部警備課 課長代理 電話045-211-1212（内線）5711

可搬式防犯カメラの貸出し事業

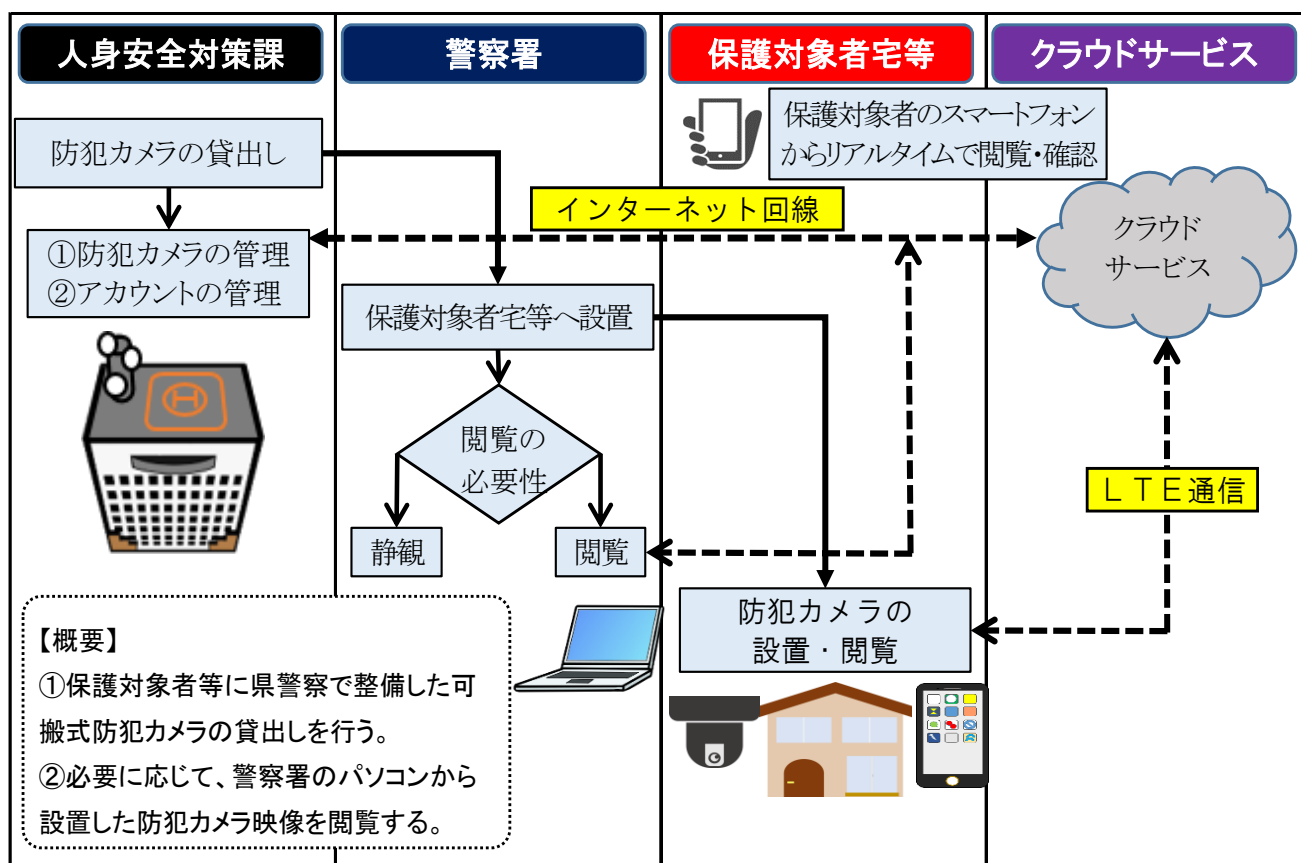
1 概要

ストーカーやDVなど人身安全関連事案において、貸出し用の可搬式防犯カメラを整備し、保護対象者等の日常生活への不安を軽減させるとともに安全性を高める。

※カメラ導入台数76台

2 令和8年度予算額

853万円（5年総額 8,531万円）



問い合わせ先

警察本部生活安全部人身安全対策課 課長代理 電話045-211-1212（内線）3431

交通安全施設整備費の概要

1 目的

道路利用者の交通の安全と円滑な交通環境を確保するため、交通安全施設を計画的に整備する。

2 令和8年度予算額

95億6,843万円

3 事業内容

老朽化した交通安全施設を計画的に更新するほか、令和8年度は「信号制御機等の更新に伴うデジタル回線化」「信号灯器のLED化」に重点を置いた事業を展開する。

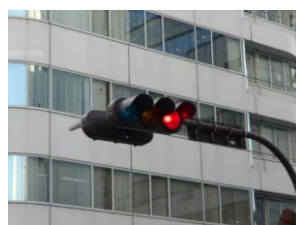
	予算額	主な事業内容
管 制 施 設	37億 830万円	交通管制センター装置の整備等
信 号 機	35億8,979万円	信号灯器のLED化、信号柱の更新等
標識・標示	22億7,034万円	道路標識の更新、道路標示の補修等
計	95億6,843万円	

《主な交通安全施設の更新数》

交通安全施設	事業量
制御機	740基
車両用灯器	1,007式
歩行者用灯器	821式
信号柱	323本
路側式道路標識	6,100本
道路標示（補修）	613.2km

※事業量は新設分を除いた数値

【従来型灯器】



【LED灯器】



【標示補修前】



【標示補修後】



問い合わせ先

警察本部交通部交通規制課 課長代理 電話045-211-1212（内線）5161

警察施設の整備概要

1 目的

県民の安全を守る警察活動拠点である「警察署」及び「交番」などについて、老朽化や狭あい化の解消、耐震性の確保、社会の変化への対応などを視野に計画的な整備を行う。

2 主な事業

事 業 名 / 内 容			予 算 額	
警察施設長寿命化対策工事費			16億 850万円	
川崎警察署空調設備改修工事、大和警察署外壁改修防水工事ほか、警察署等の老朽化対策及び長寿命化対策として実施する改修・保全工事に要する経費				
新	警察本部庁舎長寿命化対策工事費			7 億1, 770万円
警察本部庁舎吸収式冷凍機更新工事ほか、警察本部庁舎の老朽化対策及び長寿命化対策として実施する各種設備機器の更新・改修工事に要する経費				
新	相模原南警察署新築工事実施設計費			3 億 970万円
相模原南警察署新築工事の実施設計委託に要する経費 令和 8 年度～令和 9 年度 継続事業 総額： 3 億2, 600万円				
新	高津警察署新築工事調査基本設計費			1 億 40万円
高津警察署新築工事の調査基本設計委託に要する経費				
民間活力導入型交番新築工事費			3 億5, 859万円	
「神奈川県警察交番等整備基本計画」に基づき、年10か所程度を目標に建て替えを推進している。 令和 7 年度契約（8、9 年度建替）の交番等（交番 7 か所、駐在所 3 か所）については、D B O 方式（設計、施工、施工後50年間の維持管理一括発注）による民間のノウハウを活用した整備手法を導入する。				
建て替え対象（（ ）内は所属警察署）			整備手法	
7 年度契約	8 年度	交 番	上郷（栄）、大島町（川崎）、台（大船）	D B O 方式 （設計・施工・維持管理一括）
		駐在所	前羽（小田原）、吉倉町（横須賀）	
	9 年度	交 番	港の見える丘公園前（山手）、吉田口（港北） 河原町（幸）、鶴巻（秦野）	
		駐在所	土沢（平塚）	

問い合わせ先

警察本部総務部施設課 課長代理 電話 045-211-1212（内線）2261